

「茅葺屋根継承へ 支援呼びかけ」

昨年11月30日の新聞に「茅葺屋根継承へ 支援呼びかけ」の記事があり、それを読んだのですが、ネットで探してみようと思っていたところ日が経ってしまいました。

先日ようやくその気になり、記事に書かれていた三重県津市にある「さくら名所100選の地」、三多気の桜の傍にある民家をどんなところなのだろうかと思いgoogle mapで検索してみました。



Googlemapより



文化遺産オンライン 田中家住宅主屋

この民家は国登録有形文化財に登録され、文化財保護法に基づく国登録有形文化財の登録表評価は次のようになっています。

名称	田中家住宅主屋
年代	江戸後期
登録基準	国土の歴史的景観に寄与しているもの
特徴・評価	南向き斜面の敷地中央に南面して建ち、桁行13m、梁間8.3m、木造平屋建て、入母屋造茅葺きである。 西側の床上部は、表側を座敷とする伊賀地方南部からその周辺に分布した前座敷三間取を基本としている。 周囲の著名な桜とともに豊かな山村景観を形成している。

所有者の方は屋根は25年ぶりに葺き替えしなければならない状態になり
その費用が1200万円ほどになるそうです。文化庁の文化資源活用事業への
申請が通り約半額の費用が補助を受けられたとのことでした。
残りは自己負担をし、その一部をクラウドファンディング（CF）での支援と
考えたとのことでした。昨年12月11日に終了し予定の額の半分近くの支援
金が集まったそうです。

私が調査している地元の長屋門の屋根葺き替え費はやはり半額ほどが県市か
ら補助されたと聞いています。

茅葺屋根の古民家を維持していくには多額の費用が掛かります。日常的にも
維持管理をしその部分の補修に必要な材料が手に入らないと言っていました。
そして費用もかさなり重い負担になっているそうです。

この民家のCFについて詳しいことは下記のアドレスで検索をしてみてください。
<https://camp-fire.jp/projects/619563/activities#menu>